

広報

きたはりま119

[http : www.kitaharima119.net](http://www.kitaharima119.net)

災害のない明るいまちづくり



vol. **1**

2012 SUMMER
北はりま消防組合

管理者あいさつ

「北はりま消防組合」は、

西脇市、加西市、加東市、多可町の三市一町を管轄し、消防体制のより一層の効率化・充実強化を柱とする兵庫県消防広域化推進計画に基づき、兵庫県において、最初の広域消防組合として、昨年（平成二十三年四月一日）発足しました。

事務部門の集約による職員の効率的な配置や選任、また、消防車両の効率的な整備運用にも取り組み、更には、各消防署所からの同時出動や消防本部及び各署所間の協力体制の充実・強化により、大災害への対応力も一段と向上いたしております。

平成二十六年年度には、火災、救急などの災害通報及び関係機関への連絡等を一元的に処理する「高機能消防指令センター」の運用を開始することにより、一九番通報受信から現場到着までの時間短縮及び災害に的確に対応し、被害の軽減、救命率の更なる向上をめざ

してまいります。

また、広域化のメリットを最大限に活かし、より高度な消防サービスを提供するため、初動体制の効果的な対応、専門的人員の増強、消防車両や施設の効率的な整備などの取り組みを積極的に行ってまいります。

「北はりま消防組合」の役割は、さまざまな災害から地域住民の安全と安心を守ることであります。そのためにも、この「広報きたはりま一九」で発信する消防、防災情報を多くの人々にご活用いただき、また、当組合の消防、防災業務にお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

北はりま消防組合

管理者加東市長

安田 正義



北はりま消防組合の組織



組合議会	管理者・副管理者	監査委員	会計管理者	公平委員会
西脇市2名、加西市2名 加東市2名、多可町2名 (議員定数8名)	管理者…加東市長 副管理者…西脇市長・加西市長 多可町長・加東市副市長	識見を有する者 1名 議会 1名	加東市会計管理者	加東公平委員

給与・定員管理の状況

職員の給与などの実態について、住民の皆さんにご理解していただくため、概要をお知らせします。(再任用・嘱託職員を除く)

■人件費の状況 (人口は平成23年4月1日)

区分	管内人口	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B)/(A)
平成23年度	154,911人	2,137,681千円	1,721,178千円	80.5%

■職員給与費の状況

区分	職員数	給与費				一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計	
平成23年度	207人	785,211千円	216,397千円	277,244千円	1,278,852千円	6,178千円

(注) 1 職員手当には退職手当を含みません。
2 職員数は、平成23年4月1日現在の人数です。

■職員の平均給料月額等の状況 (平成24年4月1日)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
消防職員	37.8歳	312,225円	381,813円

(注) 1 「平均給料月額」とは、平成24年4月1日現在における基本給の平均です。
2 「平均給与月額」とは、平成24年4月に支給した給料月額と諸手当の合計の平均です。

■職員の初任給の状況 (平成24年4月1日)

区分	大学卒	短大卒	高校卒
消防職員	187,500円	172,000円	158,000円

■職員の年齢構成 (平成24年4月1日)

区分	20未満	20-23	24-27	28-31	32-35	36-39	40-43	44-47	48-51	52-55	56-59	60以上	計
職員数	7人	18人	23人	24人	8人	25人	26人	18人	19人	19人	19人	0人	206人

■級別職員数の状況 (平成24年4月1日)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
職務の分類	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
標準的な職務内容	消防長	部長 署長	課長 副署長 副課長	課長補佐 副署長補佐 係長	主任	上級職員	一般職員	一般職員	
職員数	1人	6人	33人	64人	36人	20人	18人	28人	
構成比	0.5%	2.9%	16.0%	31.1%	17.5%	9.7%	8.7%	13.6%	100%

■職員の勤務時間の状況

勤務別	1週間の勤務時間	勤務時間	
毎日勤務職員	38時間45分	8:30~17:15	7:45(1日)
隔日勤務職員	38時間45分	8:30~翌日8:30	15:30(1当務)

■職員の任免 (平成23年度)

区分	合計	性別	
		男性	女性
新規採用	6	6	0
退職者数	10	10	0
定年退職	8	8	0
勸奨退職	0	0	0
自己都合ほか	2	2	0



■採用試験 (平成23年度実施分)

区分	申込者数	受験者数	合格者数	性別	
				男性	女性
消防職	38	35	9	8	1

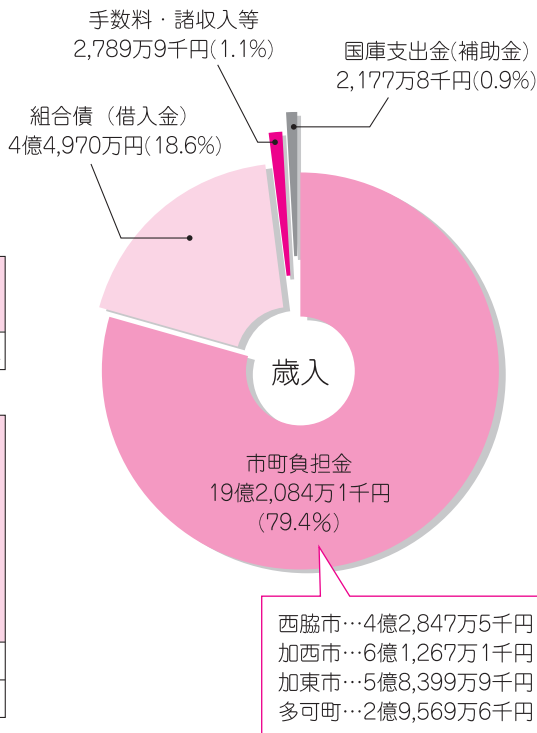
■職員の分限および懲戒処分の状況 (23年度)

分限処分	件数	備考	懲戒処分	件数	備考
免職	0		免職	1	
休職	1		休職	0	
降任	0		降任	0	
降級	0		降級	0	

平成24年度 予算の状況

予算総額 24億2,021万8千円

〔前年度より10.9%
2億3,705万円増〕



西脇消防署 西脇市野村町1796-502

西脇消防署は、1963年（昭和38年）、北はりま消防組合の中で最初に消防署がスタート、現在は1消防署1駐在所で管内約43,600人の大切な生命と財産を守っています。

市街地には、国登録有形文化財である「旧来住（きし）家住宅」や景観形成重要建造物に指定され、映画「火垂るの墓」のロケ地にもなった木造校舎の西脇小学校があり、今も播州織で栄えた昔ながらの街並みが残っています。

西脇消防署では、小さなお子様の夢と思い出づくりに協力します。出動中でなければいつでも消防車、救急車の見学ができますので、お気軽にお立ち寄りくだ

さい。とびきりの笑顔でお出迎えいたします。



◀笑顔でお出迎え！



▲毎朝全員で消防体操



▲旧来住家住宅



▲西脇小学校木造校舎

加西消防署 加西市北条町東高室993-1

加西市は、西国観音霊場26番札所法華山一乗寺や日本最古の石仏と言われる古法華三尊仏や五百羅漢など多くの観光地があります。また、北条町の旧市街地は江戸時代には山陰と山陽を結ぶ中継地・宿場町として栄え、かつての名残を旧街道の町並みに見ることが出来ます。春には、播州三大祭の一つに数えられる北条節句祭りが行われ、毎年大勢の人出で賑わいます。

加西消防署は、1署2分署体制で主に市街地を管轄する本署、加西南・加西東などの工業団地を管轄する

南分署、そして中国自動車道以北を管轄する北分署がバランス

よく配置され、現場到着時間の短縮が図られています。

また、北はりま消防組合管内で女性消防職員が勤務している唯一の消防署です。消防の仕事は女性にとって決して生易しいものではありませんが、女性ならではの気配りや優しさで、救急現場等で貴重な戦力となっています。



▲山とスピードをイメージした庁舎



▲五百羅漢



▲仕事も食事も一生懸命。見かけたら声をかけてね。



▲登録有形文化財高井家住宅主屋



▲北条節句祭り

加東消防署 加東市上中3-25

加東消防署は、加東市を管轄し、東条分署を含め職員53人、年齢差を感じさせない抜群のチームワークで様々な業務に対応しています。

(結果、休憩中には署内に笑いが絶えません。)

加東市は東西に中国縦貫自動車道、国道372号線、南北に国道175号線、JR加古川線が走行しています。西国25番札所御嶽山清水寺、朝光寺、鬮竜灘等の観光スポットに加え、兵庫県立播磨中央公園、東条湖

おもちゃ王国、16ヶ所のゴルフ場等、自然とふれあう憩いの場所が多くあります。

また、1級河川の加古川や東条湖等、水辺が多く存在するため、救助隊は水難事故に備え、日々猛訓練を重ねています。



在職2年

在職40年

▲年の差を感じさせない二人



▲鬮竜灘



▲清水寺

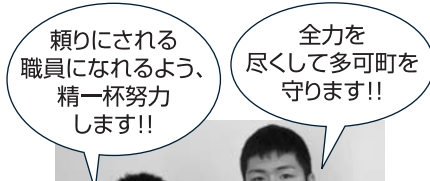
多可消防署 多可郡多可町中区岸上281-177

多可消防署は、多可郡多可町(面積185.15km²・人口23,921人)を管轄し、1消防署(中区に配置)2駐在所(加美区、八千代区に配置)、職員26人で火災・救急・予防・危険物規制事務などの一般的な消防事務や消防団事務を担当しています。地域住民の安心・安全に係る消防への期待は大きく、その果たすべき重責を全うするため、日々職員が一丸となって取り組んでいます。

管轄の多可町は、西日本最大級のラベンダーパーク多可、多可町を見渡すようにそびえ立つ笠形山千ヶ峰県立自然公園、日本一の手漉き和紙「杉原紙」など地

域資源にも恵まれ、酒米の山田錦発祥の地、敬老の日の発祥の町としても知られています。

この「自然とこころ豊かなまち」多可町の防災拠点として、小規模ながらの特徴を活かした消防署として、地域と密着した防火防災活動を展開し、今後とも住民参加による安心・安全のまちづくりの実現を目指してまいります。



頼りにされる職員になれるよう、精一杯努力します!!

全力を尽くして多可町を守ります!!



▲ラベンダーパーク多可



▲笠形山山頂より



▲敬老の日石碑



▲4月より多可消防署に配属された期待の新人職員 山田消防士・芝崎消防士

ついでにですが？

住宅用火災警報器



●完全義務化から一年が経過しました

既存住宅を含め、全ての住宅への住宅用火災警報器の設置が、平成23年6月1日から義務化されました。まだ、取付けが済んでいないご家庭は、一日でも早い設置をお願いします。

●管内設置率は73%

北はりま消防組合では、管内設置率100%を目指し、あらゆる機会に、住宅用火災警報器の設置と維持管理について、住民の皆様にご理解を求めているところです。平成23年度中に実施した各種イベント、講習会等でのアンケート結果をもとにした推定の設置率は73%という結果が出ています。

●全ての住宅で設置が必要です

平成16年に消防法の一部が改正され、住宅火災による死者を減らすための「切り札」として、全ての住

宅に住宅用火災警報器の設置が必要となりました。新築住宅では、既に平成18年6月1日から、既存の住宅については、平成23年6月1日までに設置することとされています。

●設置後は適切な維持管理が必要です

設置した住宅用火災警報器にホコリなどが付くと火災を感知しにくくなります。半年に一回は掃除機等でホコリを取り、定期的に作動点検を行いましょう。詳しくは、消防本部又はお近くの消防署予防係へお尋ねください。



街頭での設置啓発活動

空地や空家の管理を適切に

北はりま消防組合では、放火、火遊び、タバコの投げ捨て等による空地の枯草や、空家などの火災を未然に防ぐため、所有者や管理者等による適正な管理について、条例で定めています。

火災予防条例（抜粋）
（空地及び空家の管理）
第二十四条 空地の所有者、管理者又は占有者は、当該空地の枯れ草等の燃焼のおそれのある物件の除去その他火災予防上必要な措置を講じなければならない。
2 空家の所有者又は管理者は、当該空家への侵入の防止、周囲の燃焼のおそれのある物件の除去その他火災予防上必要な措置を講じなければならない。

空地や空家の適正管理は火災予防だけでなく、防犯や住み良い環境づくりの

ためにも必要です。空地や空家の所有者又は管理者をされている方は、空地の草刈りや、空家への侵入防止等の措置をお願いします。

古い地下貯蔵タンクをリフレッシュ

近年多発している、危険物を貯蔵する地下貯蔵タンクからの危険物流出事故を踏まえ、危険物の規制に関する規則等の一部が平成二十二年に改正され、平成二十五年一月三十一日に経過措置の期限を迎えます。

改正されている内容は、直接埋設された鋼製一重殻タンクのうち、設置から四十年を経過した地下貯蔵タンクについては、設置年数、塗覆装の種類及び設計板厚等による区分に応じて、腐食の防止を図る等の措置を講じることとなっています。該当する地下貯蔵タンクを所有されている事業者の方は、経過措置の期限までに必要な措置を完了してください。

詳しくは、消防本部又はお近くの消防署危険物係に

お問い合わせください。

防火管理講習会を開催

七月十九日（木）、二十日（金）の二日間、加東市滝野図書館で防火管理講習会を開催し、一〇九名の方が受講されました。

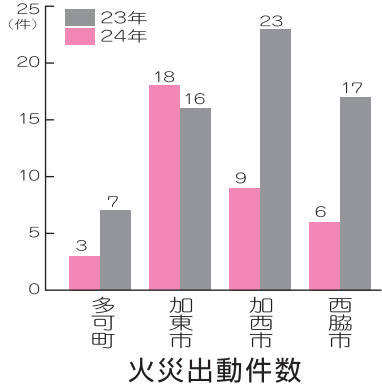
今回の講習会では、講習会場に隣接する加東市滝野文化会館での自衛消防訓練に受講者が参加し、訓練の必要性やあり方についての検討を行い、防火管理に必要な基礎知識を身につけていただきました。

また、七月二十七日（金）には、不特定多数の方が利用する施設で、一定数以上の収容人員を有する施設の防火管理者に受講義務がある甲種防火管理再講習を西脇消防署で開催しました。

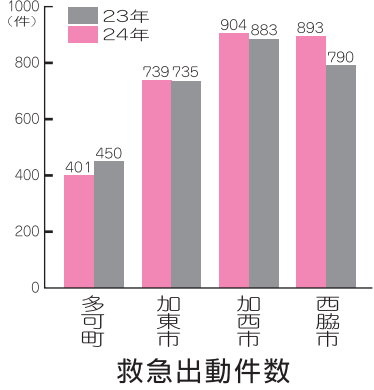


**平成二十四年上半期
火災・救急・救助の実態**
(二月一日～六月三〇日迄)

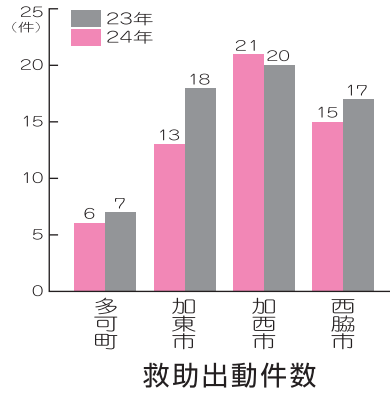
火災出動件数は三六件
(前年六三件)で、昨年に
比べ二七件減少しました。



救急出動件数は二、九三七件
(前年二、八五八件)
で、昨年に比べ七九件増加
しました。



救助出動件数は五五件
(前年六二件)で、昨年に
比べ七件減少しました。



水難救助訓練

各署の救助隊員は、水辺
の事故に対応できるように
五月から、河川・池等場所
を変えて、訓練を実施して
います。



流水救助訓練

潜水士養成訓練



熱中症の予防

熱中症を予防して元気な夏
を!

- ・【熱中症予防のポイント】
- ・部屋の温度をこまめにチェッ
ク!
- ・室温二十八℃を超えない
ように、エアコンや扇風
機を上手に使いましょ!
- ・のどが渇かなくてもこま
めに水分補給を!



**心肺蘇生法の要領が
変わりました**

ガイドラインの改正によ
り一部変更しました。
反応がなく呼吸がなければ、
すぐに胸骨圧迫(心臓マッ
サージ)を!



新しい救命講習を受講し
ましょう。
お問い合わせは最寄りの
消防署救急係へ

九月九日は救急の日

九月九日は救急の日です。
住民のみなさんに救急業務
や救急医療について正しい
知識と理解を深めていただ
くことを目的としています。

救急医療週間
九月九日(日)～
九月十五日(土)

- 「救急に関するイベント」
- ・優良救急隊員表彰
- ・救急隊員教育研修会
- ・救命講習会の開催
- ・広報活動(パンフレット
の配布、ポスターの掲示)

救命講習会の開催

- ・(西脇消防署)
九月九日(日)
上級救命講習会
現在募集中。定員十五名程度
- ・(加西消防署)
九月二日(日)
普通救命講習会
自主防災組織対象四十名
- ・(加東消防署)
九月十二日(水)
普通救命講習会
女性防火教室対象三十名

第四十一回消防救助技 術近畿地区指導会

オレンジの甲子園とも呼ばれている救助指導会に、当組合からも陸上の部六種目に十五チームが出場し、迅速・的確性を競いました。結果については、四種目で七チームが入賞し、はしご登はん訓練では、わずかに〇・二四秒のタイム差で、惜しくも全国大会への出場を逃がしました。

〔入賞者〕 はしご登はん訓練

古田慎吾消防士長

一八・三〇秒

梅田善裕消防副士長

一四・五六秒

(兵庫2位)

ほふく救出訓練

北はりまC

松尾優消防司令補
藤川貴樹消防副士長
山本逸人消防士

四〇・一九秒



ロープ応用登はん訓練

北はりまA

澁谷真一消防士
宇仁肇消防士

一二・六八秒

北はりまB

藤川康祐消防士
小沢廣明消防士

一三・二九秒

北はりまC

岸本龍矢消防士
石原孝也消防士

一五・〇八秒

ロープブリッジ救出訓練

北はりまB

坂本裕介消防司令補
西山健太消防副士長
西門裕矢消防副士長
熊代雄消防士

六三・九八秒

夏休み子ども消防教室 参加者募集

とき 八月十七日(金)

午前九時～午後零時三十分

(雨天決行)

ところ 西脇消防署(西脇

市野村町七九六の五〇二)

対象 消防が好きで小学

生先着二十名(保護者と

一緒に参加可能です。)

体験内容 消防署の見学、

はしご消防車体験乗車、通

報訓練、初期消火訓練など

(天候により内容の変更あり。)

受付期間 八月六日(月)～

八月九日(木)まで

※定員(なり次第締め切ります。)

問合せ及び申込先

西脇消防署

☎0795(22)0119

受付期間の午前十時～

午後五時まで

消防職員募集

募集人数 八人

一次試験日 九月十六日(日)

午前八時三十分～

ところ 西脇消防署

内容 筆記試験

体力検定

申込期限 八月十四日(火)

その他

・受験資格、申込方法など詳しくは試験案内をご覧ください。

・試験案内は、北はりま消防本部及び各消防署にあります。また、ホームページからもダウンロードできます。

http://www.kiharina119.net

問合せ

北はりま消防組合

消防部総務課

☎0795(48)3115



119番の正しい利用にご協力を...

119番は災害現場と消防署をつなぐ大切な電話です。正しい利用を心掛けましょう。

病院照会や問合せは各消防署の一般加入電話へお願いします。



西脇市・多可町にお住まいの方は...

西脇消防署 ☎22-0119(代)

自動音声案内(病院紹介・災害情報)

☎23-7744

加西市にお住まいの方は...

加西消防署 ☎42-0119(代)

自動音声案内(病院紹介・災害情報)

☎43-1682

加東市にお住まいの方は...

加東消防署 ☎42-0119(代)

